

経 営 改 善 計 画

平成26年度～平成28年度

公益財団法人 富津市施設利用振興公社

1. 基本情報

(1) 法人概要

法人名	公益財団法人 富津市施設利用振興公社		
代表者職氏名	理事長 江 崎 勉	設立年月日	平成元年4月1日
所在地	〒293-0011	電話番号	0439-87-8778
	富津市新富146-2		
市所管課	富津市建設部街づくり課		
基本財産・資本金等			
基本財産・資本金等		出資等額	出資等割合
		40,000千円	100%
市の出資等額		40,000千円	100%
市以外の 主な 出資者		千円	%
		千円	%
		千円	%
設立目的【定款】			
住民のスポーツの振興に関する各種の事業を行うとともに、公園緑地等及びスポーツ・レクリエーション施設並びにその他の施設の管理運営を行い、もって住民福祉の増進と良好な生活環境づくりに寄与することを目的とする。			
事業内容【定款】			
(1) 地域住民のスポーツの振興に関する事業			
(2) 緑化の推進に関する事業			
(3) 富津市その他の公共団体の設置した公共施設の管理受託			
(4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業			
基本方針			
(1) 安全で安心して利用できる施設を安定した管理運営に努めます。			
(2) 最小の経費で最大の効果が発揮できる効率的な運営に努めます。			
(3) 平等に公正に公共性を生かした管理運営に努めます。			
(4) 地域活動の拠点として地域に密着した施設の管理運営に努めます。			
(5) 自然と生活環境を有効利用した管理運営に努めます。			

(2) 設立背景

平成元年に、住民のスポーツの振興に関する各種の事業を行うとともに、公園緑地及び都市公園・体育施設等のスポーツ・レクリエーション施設、並びにその他の施設の一元的管理・運営を行い、もって住民福祉の増進と良好な生活環境づくりに寄与することを目的として、財団法人富津市施設利用振興公社が設立されました。

その後、平成25年3月に公益認定を受け、平成25年4月1日より公益財団法人として活動してまいりました。

この間、富津市からの指定管理事業として、都市公園の諸施設と体育施設の一元的な管理運営を行うとともに、各関係団体と協力しながら、スポーツの振興と併せて生活環境の向上を目指し、また、地域密着型の公園管理、公共性を生かした親しみのある安全で快適な利用ができる施設管理を行っております。

(3) 組織構成

① 役員の状況【平成25年4月1日現在】

(単位:人)

	理事・評議員		監事		計
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
市職員OB					
市職員兼務		3		1	4
民間からの役員		10			10
計		13		1	14

② 職員の状況【平成25年4月1日現在】

(単位:人)

	常勤	非常勤	臨時職員	計
市職員OB		1		1
市職員兼務				0
プロパー職員	6			6
その他	5		10	15
計	11	1	10	22

(4)財政の状況

①正味財産増減計算書

科目名	平成22年度	平成23年度	平成24年度
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
1 経常収益計	193,148,413	192,508,808	193,537,300
2 経常費用計	188,328,532	180,897,944	187,938,176
富津市精算金	△ 5,339,043	△ 11,409,367	△ 6,688,104
当期経常増減額	△ 519,162	201,497	△ 1,088,980
2 経常外増減の部			
1 経常外収益計	0	0	0
2 経常外費用計	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 519,162	201,497	△ 1,088,980
一般正味財産期首残高	4,208,634	3,689,472	3,890,969
一般正味財産期末残高	3,689,472	3,890,969	2,801,989
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	40,000,000	40,000,000	40,000,000
指定正味財産期末残高	40,000,000	40,000,000	40,000,000
III 正味財産期末残高	43,689,472	43,890,969	42,801,989

②貸借対照表

科目名	平成22年度	平成23年度	平成24年度
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	28,471,096	34,226,372	31,707,727
未収金	70	40	13,800
流動資産合計	28,471,166	34,226,412	31,721,527
2 固定資産			
基本財産合計	40,000,000	40,000,000	40,000,000
その他固定資産合計	30,000	30,000	30,000
固定資産合計	40,030,000	40,030,000	40,030,000
資産合計	68,501,166	74,256,412	71,751,527
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	418,578	866,068	709,837
未払金	24,393,116	29,499,375	28,239,701
流動負債合計	24,811,694	30,365,443	28,949,538
III 正味財産の部			
1 指定正味財産合計	40,000,000	40,000,000	40,000,000
2 一般正味財産合計	3,689,472	3,890,969	2,801,989
正味財産合計	43,689,472	43,890,969	42,801,989
負債及び正味財産合計	68,501,166	74,256,412	71,751,527

2. 事業概要

(1) 主要事業の目的・実績・効果等

事業名 富津市都市公園、富津市立公園管理事業				
事業目的 (内容)		心身ともに豊かな生活をおくるために、スポーツに親しみ、学ぶことのできる快適空間を提供するため、施設の平等・公平な使用の確保、安全で快適な施設の提供、上質なサービスの提供、また、市民ニーズに応えたよりよい事業の提供、富津市や関係団体との連携、経費の節約等効率的な運営によりスポーツ振興と緑化の推進を図る。		
実績・効果	H22年度 (実績)	H23年度 (実績)	H24年度 (実績)	【効果分析】 天候に左右される野外施設が多い中、各施設により増減があるものの各種大会運営に協力し、全体施設利用者は増加傾向にあります。引き続き関係団体等と協力し、管理・運営してまいります。
	利用者数	利用者数	利用者数	
	59,972 人	60,965 人 対前年度比 102 %	63,797 人 対前年度比 105 %	

事業名 富津市体育施設管理事業				
事業目的 (内容)		心身ともに豊かな生活をおくるために、スポーツに親しみ、学ぶことのできる快適空間を提供するため、施設の平等・公平な使用の確保、安全で快適な施設の提供、上質なサービスの提供、また、市民ニーズに応えたよりよい事業の提供、富津市や関係団体との連携、経費の節約等効率的な運営によりスポーツ振興を図る。		
実績・効果	H22年度 (実績)	H23年度 (実績)	H24年度 (実績)	【効果分析】 平成24年度に総合社会体育館の施設改修のため使用中止措置がなされ利用者減となったが、他施設については利用者増となっており、今後においても施設利用者の安全を念頭に、市民ニーズに応えたスポーツ振興が図られるよう継続してまいります。
	利用者数	利用者数	利用者数	
	72,640 人 対前年度比 %	82,008 人 対前年度比 113 %	70,705 人 対前年度比 86 %	

事業名 上総湊港海浜公園管理事業				
事業目的 (内容)		公園を地域住民の憩いの場として利用されるよう、安全で快適な施設提供と利用者拡大を図る。		
実績・効果				【効果分析】 朝・夕のウォーキング・散歩等の利用者は、地域住民の利用が多く年間を通しての利用があり、広場ではグラウンドゴルフやゲートボール等の軽スポーツや生涯スポーツの場として利用されております。また、夏季には市内外からの海水浴客の利用もあるため、利用者に安全で快適な施設提供が出来るよう継続し管理してまいります。

事業名		富津みなと公園管理事業		
事業目的 (内容)		園内には、展望広場、ピクニック広場、シンボル広場、多目的運動広場など、子供から大人までがゆったりと楽しめる広場を配し、近年ではシンボル広場・多目的広場での運動会や大規模サッカー大会が開催されております。今後も市民ニーズに応え利用者の安全で快適な施設の提供と共に施設の利用推進を図る。		
実績・効果	H22年度 (実績)	H23年度 (実績)	H24年度 (実績)	【効果分析】 シンボル広場・多目的広場においては、市内外からの利用者が増加傾向であり、今後においても安全で快適な施設管理を実施してまいります。
	利用者数 6,405 人	利用者数 7,670 人 対前年度比 120 %	利用者数 11,434 人 対前年度比 149 %	

事業名		管理受託事業(売津パーク等管理事業)		
事業目的 (内容)		「ふるさと川づくり事業」により整備した、樹木、花壇、親水広場を年間を通して地域住民と維持管理し、憩いの場所として安全で快適な施設の提供を図る。		
実績・効果				【効果分析】 年間を通じて散歩利用や広場でのゲートボール・グラウンドゴルフが行われており、地域住民の利用が多い。

事業名		管理受託事業(青木地区公園予定地管理事業)		
事業目的 (内容)		将来都市公園として整備されるまでの間、地域住民の安全と景観を損なわないよう維持管理を行う。		
実績・効果				【効果分析】 地域の祭礼や子ども達の遊び場として利用されていることから、今後においても公園として整備されるまでの間、維持管理を継続してまいります。

(2) 主な自主事業の目的・実績・効果等

事業名 自主事業(ふれあいジュニア陸上教室)				
事業目的 (内容)	小・中・高等学校の児童生徒を対象に、陸上競技を通じて技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な子どもたちを育成するとともに、子ども達、保護者、指導者相互の親睦を図ることを目的とする。 月第1・第3土曜日の午前中に実施。			
実績・効果	H22年度 (実績)	H23年度 (実績)	H24年度 (実績)	【効果分析】 参加者は年ごとに増加傾向にあり、各種大会に出場し上位入賞を納める選手を輩出しております。今後も継続開催してまいります。
	参加者数 1,036 人	参加者数 1,340 人	参加者数 1,400 人	
		対前年度比 129 %	対前年度比 104 %	

事業名 自主事業(エバラヴィッキーズバスケットボールクリニック) 現:羽田ヴィッキーズ				
事業目的 (内容)	かずさミニバスケットボール連盟所属の選手・指導者を対象に、一流プレーヤーの指導を受け、動きを実感し、バスケットボール技術の向上を目指す場を提供し、スポーツ振興を図る。			
実績・効果	H22年度 (実績)	H23年度 (実績)	H24年度 (実績)	【効果分析】 受講生徒だけでなく指導者も一緒に参加することで、平素からの練習へ取り込み、技術の向上を目指す効果を得ている。
	利用者数 200 人	利用者数 250 人	利用者数 280 人	
		対前年度比 125 %	対前年度比 112 %	

事業名 自主事業(ふれあい健康増進教室)				
事業目的 (内容)	市民の健康増進に資すべく保健士や栄養士のかたを招き、生活習慣病などの疾病予防や健康維持のアドバイス及び運動と栄養による健康増進指導を行う。 健康運動指導士及び管理栄養士の有資格者を講師に招き、どなたでも対象に講演・実技を行い、スポーツ振興及び健康意欲向上を図る。			
実績・効果	H22年度 (実績)	H23年度 (実績)	H24年度 (実績)	【効果分析】 通常生活時への取り入れにより、市民の健康意欲の向上と健康体力づくりの効果を得ており、引き続き企画・開催してまいります。
	利用者数 56 人	利用者数 69 人	利用者数 60 人	
		対前年度比 123 %	対前年度比 87 %	

事業名 自主事業(市民ふれあい公園テニス大会)				
事業目的 (内容)	スポーツ振興及び施設の利用促進を図る。			
実績・効果	H22年度 (実績)	H23年度 (実績)	H24年度 (実績)	【効果分析】 平素からの施設利用者だけでなく、多くの方の参加を得ており、施設利用者の拡大につなげるべく、今後においても引き続き開催してまいります。
	利用者数 74 人	利用者数 64 人	利用者数 84 人	
		対前年度比 86 %	対前年度比 131 %	

事業名 自主事業(富津市元旦マラソン大会： 富津市体育協会 共催)				
事業目的 (内容)		新年を迎え、元旦に広く市民の参加を得て、老若男女の各種距離を走り体力づくりと健康意欲の増進を図る。		
実績・効果	H22年度 (実績)	H23年度 (実績)	H24年度 (実績)	【効果分析】 長期に渡り継続されてきた事業であり、これからも市民の楽しみとなる大会とし継続してまいります。
	利用者数	利用者数	利用者数	
	176 人	199 人 対前年度比 113 %	209 人 対前年度比 105 %	

事業名 自主事業(ラケット貸し出し事業)				
事業目的 (内容)		利用者の利便性とスポーツ(テニス)に親しむきっかけづくりの提供を目的とし、施設の利用促進及びスポーツ振興を図る。		
実績・効果			H24年度 (実績)	【効果分析】 身軽にテニスの利用が出来、施設利用の向上につながる事から今後も継続してまいります。
			利用者数	
			758 人 対前年度比 %	

事業名 自主事業(ふれあい木工教室)				
事業目的 (内容)		木のぬくもりにふれあい香りに親しみ、またものづくりを通し、木の文化や地球環境にやさしい森林(公園の樹木)の役割などに興味を持ってもらうことを目的とする。 板に文字を写し、電熱ペンで文字をなぞって描く作品を作る。 ふれあい公園と上総湊の2箇所で開催。		
実績・効果	H22年度 (実績)	H23年度 (実績)	H24年度 (実績)	【効果分析】 親子の共同作業により樹木の名札づくりを行い、ふれあいの場の提供と、公園への関心・緑化推進意欲の向上を進めるべく、今後も継続してまいります。
	利用者数	利用者数	利用者数	
	16 人	8 人 対前年度比 50 %	31 人 対前年度比 388 %	

事業名 自主事業(ふれあい映画上映会)				
事業目的 (内容)		「みどり」の大切さに関する映画等上映し、緑化推進意欲の向上を図る。		
実績・効果	H22年度 (実績)	H23年度 (実績)	H24年度 (実績)	【効果分析】 映画上映を楽しむ幼少児童が参加し、「みどり」の大切さを推奨するため、引き続き企画・開催してまいります。
	利用者数	利用者数	利用者数	
	177 人	310 人 対前年度比 175 %	224 人 対前年度比 72 %	

3. 経営改善方針

(1) 効率的な組織体制の確立と意識改革

業務量に見合った簡素で効率的な業務執行体制を確立するとともに、職員相互の意識向上を図る。

【具体的な取組内容】

①組織の見直し ②職員数の適正化 ③労働シフトの見直し ④給与制度の適正化

(2) 経営基盤の強化

安全・有利な方法で基本財産の運用に努め、最小の予算で出来る限り安定したサービスの提供が出来るように、企画・運営の見直しを図る。

【具体的な取組内容】

①管理費の徹底的な見直し
②自主財源の確保

(3) 経営状況等の透明化

経営の透明性を一層高め、また、活動内容を広く市民・利用者に知ってもらうため、ホームページ等を活用した各種情報を積極的に提供する。

【具体的な取組内容】

①インターネットによる情報公開
②各施設の積極的な情報発信

4. 経営改善方針の具体的な取組内容・目標

(1) 効率的な組織体制の確立

①組織の見直し

組織体制を見直し、効果的な体制作りを努める。

②職員数の適正化

業務内容の見直し及び組織体制の見直しを図り、効率的に配置、業務分担のマニュアル化を進め、職員数の適正化に努める。

③業務シフトの見直し

施設貸出しについて、利用者と貸し出し時間等の調整を行い、時間外勤務の人件費を削減するよう努め、変則勤務によるシフト導入などを検討する。

④給与制度の適正化

給与制度の見直し検討する。

(2) 経営基盤の強化

①管理経費の見直し

委託業務等の内容を精査するとともに、経常経費を削減し管理費の抑制に努める。
人件費についても、最低限の人数で効率よくシフトし削減に努める。

②自主財源の確保

自主事業の見直し検討する。

(3) 経営状況等の透明化

①インターネットによる情報公開

公社の経営状況等の情報をインターネットで公開しているが、より一層の充実を図る。

②各施設の積極的な情報発信

HPでの情報発信の充実を図る。

市広報ふつつへの行事予定掲載や、「振興公社だより」のお知らせの配布を継続する。

5. 計画期間

平成26年度から平成28年度までの3か年間とします。

6. 経営改善計画表

(1) 効率的な組織体制の確立

① 組織の見直し

実施項目	公社役員等の構成の見直し		
内 容	公社役員および評議員の構成を見直し、市に依存した状況を縮小します。		
年度別計画			
平成 2 6 年度	平成 2 7 年度	平成 2 8 年度	
			
見直し	報告		

② 職員数の適正化

実施項目	職員数の見直し		
内 容	事務分掌の再編を行い、業務内容を的確に把握し状況に応じた効果的な体制を作り、随時見直し、効率的な組織体制・運営を行い職員数の1割削減を進めます。		
年度別計画			
平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			
見直し	実施	再検討・実施	

③ 労働シフトの見直し

実施項目	労働シフトの見直し		
内 容	変則勤務体制を導入し、年間業務のサイクルにあった形で推進し、経費削減を実施します。		
年度別計画			
平成 2 6 年度	平成 2 7 年度	平成 2 8 年度	
			
見直し	実施	再検討・実施	

④ 給与制度の見直し

実施項目	公社職員給与制度の見直し		
内 容	市に準拠した給与体系等の見直しを行い、給与費の抑制を図ります。		
年度別計画			
平成 2 6 年度	平成 2 7 年度	平成 2 8 年度	
<			

(2) 経営基盤の強化

① 管理経費の見直し

実施項目	管理経費の見直し		
内 容	委託業務等の契約については、競争性と公平性の観点から業務内容の精査および契約方法の見直しを行います。 更に、経常経費の削減を図ります。		
年度別計画			
平成 2 6 年度	平成 2 7 年度	平成 2 8 年度	
			
見直し・実施	実施	再検討・実施	

② 自主財源の確保

実施項目	自主事業の見直し		
内 容	自主事業の内容を見直し、効果的、効率的な執行方法、新たな事業を取り入れ、公社独自の自主事業の内容や財源確保を図ります。		
年度別計画			
平成 2 6 年度	平成 2 7 年度	平成 2 8 年度	
			
見直し	実施	再検討・実施	

(3) 経営状況等の透明化

① 情報公開

実施項目	インターネットによる情報公開		
内 容	施設利用者の拡大と利用者ニーズを的確にとらえるため、各施設の内容、事業概要、各種大会等の適宜発信するとともに、公社経営状況等の内容を情報公開し公社の透明性に努めます。		
年度別計画			
平成 2 6 年度	平成 2 7 年度	平成 2 8 年度	
			
実施	実施	実施	

② 各施設の積極的な情報発信

実施項目	情報発信		
内 容	H P による施設利用促進のほか「振興公社だより」の充実を図ります。		
年度別計画			
平成 2 6 年度	平成 2 7 年度	平成 2 8 年度	
			
見直し・実施	実施	実施	

